

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		精神障害者地域生活支援センター運営					所管	健康部 保健予防課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	98	計画事業名	精神障害者地域生活支援センターの運営			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 21 地域福祉の支援体制の充実					[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度		
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区精神障害者地域生活支援センター事業実施要綱				
	事業対象	直接の対象 : 台東区に在住・在勤・在院の精神障害者やその保護者等 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	地域で生活する精神障害者の日常生活の支援として、日常的な相談への対応や地域交流活動等を行うことにより、精神障害者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図る。							
	事業内容 [H30年度]	<b>【相談支援事業】</b> ・精神障害者やその保護者、区民からの精神保健福祉に関する相談や、日常生活全般に関する相談業務を行った。 <b>【地域活動支援センター事業】</b> ・精神障害者の日常生活の課題に対して援助を行うとともに、生活機能や対人関係に関する指導・訓練等を行った。 ・精神障害者の生活力を高めるための創作的活動、社会との交流を促進できるような場の提供を行った。							
	委託の有無	全部委託	委託内容		特定非営利活動法人 台東メンタルコミュニティに事業運営の全てを委託する。				
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	開所日数	日	292	283	288	286	292	97.9%
	成果指標	年間利用延べ人数	人	10,400	9,052	9,915	8,887	9,800	90.7%
		登録者数	人	310	284	298	309	290	106.6%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					36,186		36,186		36,186
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,783		2,514		4,408
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			36,187		36,187		36,187
その他のコスト (扶助費・補助費など)			0		0		0		
総経費			37,970		38,701		40,595		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			11,400		16,566		16,112	
	一般財源 (区負担額)			26,750		22,135		24,483	
課題及び今後の進め方	計画相談事業所の支援をはじめとする基幹型支援センターの役割を充実させるためには、人材育成は重要である。このため、人材育成に関する研修等の情報提供を積極的に行う必要がある。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	精神障害者の日常生活の支援や相談への対応を担う機関であり、また基幹型支援センターとして地域移行支援なども実施していくため必要性は高い。						
	効率性	3	地域生活支援センターの運営をNPO法人に委託することで、専門職員による効率的で手厚い支援を行うことができています。						
	手段の適切性	4	地域生活支援センターを区が直営で運営していくことは様々な面で困難であり、現状の事業委託による方法が適切である。						
目的達成度	3	平成24年度に移転し、現在の場所での運営が定着してきており、継続的に登録者数が増加している。							
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
地域で生活する精神障害者の支援について、中核的な役割を担っている地域生活支援センターは必要不可欠なものである。基幹型として他の事業所の相談役を担い、また地域移行支援の中核を担っていくために今後は区内の相談支援事業の役割分担を明確化する等、さらに支援体制を充実する方を検討していくことが必要である。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	